

AX-9203B 超高速ネットワーク抵抗チェッカ

ネットワーク抵抗器、多連チップ抵抗器の選別機、テーピング機に最適



- 超高速測定:約1msec./1素子(コンタクトチェック含む)
- コンタクト・チェック レベル: 100 Ω
- 測定範囲: 0.01 Ω ~10M Ω
- 4端子測定(0~99.9kΩ以下)、2端子または4端子測定(100kΩ以上)
- ショート・チェック可能
- ディジタルコンパレータ内蔵によりGO/NG出力
- 各素子間の偏差値をチェックするトラッキング・チェック可能
- 異種抵抗値、異偏差値も測定可能
- 多連(独立型)専用モードに固定可能

Specifications

測定範囲および確度(周囲温度23度±5℃)

| 測定範囲 | 測定電流 | 測定確度 | | | |
|-------------------|---------|-------------------|-------------------|--------------|-----------------|
| | | SLOW[±9.99%] | FAST[±9.99%] | SLOW[±99.9%] | FAST[±99.9%] |
| 0.01 Ω ~ 1 Ω | 100mA | ±α±0.03% ±1d以内 | ±α±0.05% ±2d以内 | ±α±0.1%±1d以内 | ±α±0.2%±2d以内 |
| 1Ω∼ 10Ω | 50mA | ±0.03%±1d以内 | ±0.05% ±n2d以内 | ±0.1%±1d以内 | ±0.2%±1d以内 |
| 10.1 Ω ~ 100 Ω | 5mA | | | | |
| 101Ω ~ 1kΩ | 5mA | | | | |
| 1.01kΩ∼ 10kΩ | 500 μ A | | | | |
| 10.1kΩ∼ 100kΩ | 50 μ A | | | | |
| 101kΩ~ 1MΩ | 5 μ Α | | ±0.1% ±n2d以内 | | ±0.1% ±n2d以内 |
| 1.01MΩ ~ 10MΩ | 0.5 μ A | | | | |
| mΩ CHECK(0~999mΩ) | 50mA | 0.2%±2d以内 | 0.3%±2d以内 | 0.2%±2d以内 | 0.3%±2d以内 |

※n:FAST2=1/FAST1=2、d:digits ※上記確度は、スキャナーにて切り替えた時の動的精度です。

α: ±0.1×100/設定値(mΩ)

| 測定方式 | 99.9kΩ以下/4端子、100kΩ以上/2端子または4端子 | | | |
|-------------------|---|---|--|--|
| 抵抗測定 判定値設定範囲 | ±9.99%測定[上下限とも±9.99%]/±99.9%測定[上下限とも±99.9%] | | | |
| トラッキング 判定値設定範囲 | 0.01%~9.99%(判定機能 ON/OFF可能) | | | |
| 測定可能抵抗素子数 | コモンタイプ9素子/独立タイプ5素子(オプションにより19素子と10素子まで可能) | | | |
| 測 定 時 間 | コモンタイプ(8素子の場合:10kΩ)FAST-1:約8msec.以下[コンタクト・チェック時間を含みます。] | | | |
| | 独立タイプ(4素子の場合:10kΩ)FAST-1:約5msec.以下[コンタクト・チェック、およびショート・チェック時間を含みます。] | | | |
| チェック機能 | コンタクト・チェック | 測定端子が測定に必要な接触状態であるかどうかをチェックします。[4端子測定の場合] | | |
| | ショート・チェック | 隣接ピン間の絶縁をチェックします。 | | |
| | オープン・チェック | 測定終了後に指定されたピン間のオープンをチェックします。 | | |
| 使用周囲環境 | 温度: +5℃~+40℃、湿度:85%以下 | | | |
| 所 要 電 源 | AC100V~240V切替、50/60Hz、約30VA | | | |
| 外形寸法 | 約333(W)×149(H)×323(D)mm(コードスプール、ゴム足等の突起物は含みません。) | | | |
| 重量 | 約6kg | | | |

The Outline

AX-9203Bは、0.01Ωから10MΩまでのネットワーク抵抗器または多連チップ抵抗器を超高速、高精度に測定し予め設定された許容値に対する判定を行います。 本器は、ネットワーク抵抗の回路パターンの標準的プログラムを4種類内蔵し、バックライト付LCD表示器に表示される回路パターンにより、極めて簡単な操作でテスト内容の設定を行うことができます。また、最大10チャンネルまでの半導体リレーを用いたマトリックススキャナ回路により、コモンタイプの場合は最大9素立タイプの場合は5素子までの測定を超高速、高精度に行うことが可能になりました。(オプションにより20チャンネルまで可能)入力ピンの位置も任意に設定ことができ、コンタクト・チェック機能を標準で装備していますので、4端子測定時に測定端子のどれか1本でも接触不良が発生すると、判定信号と同時にコンタクエラー信号を出力致します。判定機能についてもモジュール内の素子単位に対する上下限のリミット判定の他にモジュール内の全素子のバラツキをチェックするトラッキング判定を行うこともできます。

ファインフィールととログにという。 独立タイプのネットワーク抵抗ではショート・チェック、コモンタイプのネットワーク抵抗ではコモンライン・チェック、またピン数設定ミス・チェックをすることも可能で す。なお、1/32W型の抵抗の測定に対応した低電力測定仕様になっています。

その他、オプションでRS-232C及びGP-IBによる外部機器とのインターフェイスが可能です。

ル標準) ル、オプション増設) オプション ● GP-IB● RS-232C※上記のオプションは、いずれか1種類しか内蔵できません。